

※定員のある事業については、5月1日から(9:00~17:00まで、日・祝は除く)受付します。先着順のため定員になりしだい締め切ります。幼児については、保護者同伴でお願いします。必ず上靴を持ってきてね!

日	時間	事業名	内容	定員
5月12日(土) 19日(土) 26日(土)	14:00~16:00	子ども広場	<b>「将棋広場」</b> ~初めての人・少しでも興味を持った人は、気軽に参加してください~ 対象: おおむね小学1年生~6年生 ※開催日が変更になる場合があります。	なし
5月10日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	<b>「親子体操」</b> ~親子で楽しく体を動かそう!~ 講師: 山本尚明氏(体育文化指導協会) 場所: 青少年児童センター 体育館 持物: 水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ ※定員はありませんが、初めての方は事前に申し込みが必要です。	なし
5月12日(土)	10:00~11:30	おもしろ教室	<b>「母の日のプレゼントを作ろう」</b> ~カーネーションの花束とメッセージカードを作ります!~ 対象: 幼児と小学生(ただし、幼児と小学1年生までは保護者同伴) 持物: はさみ・のり	15人
5月24日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	<b>「親子体操」</b> ~運動会バージョン!~ 講師: 山本尚明氏(体育文化指導協会) 場所: 青少年児童センター グラウンド 持物: 水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ(雨天時) ※定員はありませんが、初めての方は事前に申し込みが必要です。	なし

## サラダボール

子どもの頃に見た映画で、今も強く印象に残っているものの一つに『エレファント・マン』があります。

実話をもとに作られたこの映画の舞台は19世紀のロンドン。生まれつき頭が肥大し体中に腫瘍があり、言葉も明瞭に発音できない青年、ジョン・メリックは、その容姿により「エレファント・マン」として見世物小屋に立たされるだけの日々を送っていました。

ある日彼を見世物小屋で見かけた外科医、トリーブスが彼を引き取り、病院の屋根裏部屋で様子を見ることになりました。知的な障がいがあると思われていたジョンが、実は聖書を熱心に読み、芸術を愛する美しい心の持ち主だということにトリーブスは気づきます。他人に対し怯えたような素ぶりを見せるジョンでし

たが、トリーブスや舞台女優のケン・ドール婦人と接するうちにやがて心を開いていくようになります。

また、フィクションではありますが、ジョニー・デップ出演の作品『シザー・ハンズ』に出てくるハサミの手を持った人造人間「エドワード」や、アニメの『ワンピース』に出てくる悪魔の実を食べた人獣「チョッパー」といった主人公たちは、みんな顔や身体といった「見た目」だけで周りの人たちから仲間外れにされたり、偏見や嫌悪の目で見られ、傷つけられ心を閉ざしていました。しかし、彼らの心を開いたのもまた、人の「ここ」でした。

先日、リバティおおさか(大阪人権博物館)で「『見た自問題』ってどんな問題?~顔の差別とむきあう人びと~」という企画展が開催されま

した。顔や身体に生まれつきアザがあったり、事故や病気による火傷、脱毛などといった症状のある人たちが直面しているいじめや差別などの問題を、当事者の活動や主張を通じて、一緒に考えようとするものです。もし、自分のすぐ近くに、まわりの人たちからジロジロと好奇の目で見られ、いわれのない偏見で傷つけられている人がいたら、また自分がその立場であったらどう感じるだろうか。どのように接してほしいだろうか、当事者の立場に立って考えてみませんか。

そして、誰にでも、温かい気持ちとすてきな笑顔で接するようにしたいですね。

(人権推進課)